

令和元年度
事業計画書
収支予算書

一般社団法人 静岡県発明協会

令和元年度事業計画

I 事業計画

1 事業活動方針

協会は、静岡県内における発明の奨励、青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度の普及啓発等を行うとともに、これらに関する人材の育成、功績のあった者の表彰等を行うことにより、科学技術の振興を図るとともに、会員相互の研鑽と交流を通じ、地域経済及び産業の発展に寄与することを目的とする。

この目的の達成のため、令和元年度は具体的な実施事業として、「発明の奨励に関する表彰及び展覧会等の事業」「青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業」「知的財産権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業」「発明、創造性開発及び知的財産権に係る人材育成等の事業」「各種情報の収集及び提供事業」を実施するほか、独立行政法人工業所有権情報・研修館から「知財総合支援窓口運營業務」を請負い、静岡県から「知的財産流通促進事業」を受託し、財政基盤の安定を図りながら、会員の確保に努めていくこととする。

2 事業内容

(1) 発明の奨励に関する表彰及び展覧会等の事業（定款第4条第1項第1号事業）

- ① 関東地方発明表彰及び全国発明表彰への推薦
- ② 静岡県発明協会による発明表彰（関東地方発明表彰推薦者の中から表彰）

(2) 青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業（定款第4条第1項第2号事業）

- ① 発明くふう展・未来の科学の夢絵画展（会期：令和元年11月8日（金）～11月10日（日））

(3) 知的財産権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業（定款第4条第1項第3号事業）

- ① 知的財産に関する相談窓口の開設（知財総合支援窓口運營業務）
- ② 特許流通アドバイザーの配置による特許流通促進のための情報提供・意識啓発

(4) 発明の奨励、青少年等の創造性開発、知的財産権制度の普及啓発等の事業に係る人材育成等の事業（定款第4条第1項第4号事業）

- ① 知的財産活用基本セミナーの開催
参加者の企業規模や知財への関わり程度等を考慮しながら、問題点や課題等を見つけ、討論形式により実施する。
- ② 講演会・交流会等の開催（パテント部会等）
研究者や企業関係者等を講師に迎えた講演会を開催し、講師との交流や実践的な連携により、県内企業の知的財産権に係る啓発と利活用の促進を図る。

(5) 発明の奨励、青少年等の創造性開発、知的財産権制度の普及啓発等の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業（定款第4条第1項第5号事業）

- ① 公益社団法人発明協会等が主催する表彰や文部科学省等の叙勲への推薦
- ② 青少年の発明くふう展及び未来の科学の夢絵画展における優秀作品の表彰(再掲)

(6) その他本会の目的を達成するために必要な事業（定款第4条第1項第6号事業）

① 知財総合支援窓口運営業務<(独)工業所有権情報・研修館からの請負>

常設窓口を開設し、実情に応じて目標を設定した上で、相談支援事業者及び機能強化事業者と協力しながら、中小企業等の知的財産に関する悩みや課題の解決を支援する窓口を運営し、知的財産への意識が希薄な中小企業等に対する知的財産活用の重要性等について“気づき”（意識）を醸成し、知的財産の活用を促すための普及啓発等の業務を行う。

ア 知財総合支援窓口の開設（窓口を設置する場所）

一般社団法人静岡県発明協会内(中部・静岡市葵区追手町 静岡県産業経済会館1階)

公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構内(西部・浜松市中区東伊場 浜松商工会議所会館8階)

沼津商連会館内(東部・沼津市大手町 沼津商連会館3階)

イ 支援内容

- ・窓口での知的財産権制度の概要説明、特許出願などの手続き、特許情報プラットフォーム検索指導などについての相談指導
- ・(独)工業所有権情報・研修館が提示した弁理士、弁護士と窓口で協働して先行技術調査、事業化プランの策定からライセンス契約などの踏み込んだ指導、助言
- ・窓口で対応しきれない課題等に対して、外部知財専門家の活用を含めた中小企業等への訪問指導
- ・知財アドバイザーを活用した知財活用企業の掘り起し

ウ 連携会議の開催

支援機関との連携強化を図るため、関係機関を構成員とする連携会議を開催する。

② 知的財産活用促進事業<静岡県からの受託>

特許流通アドバイザーを配置し、中小企業等の知的財産の流通に関する相談への対応等を行うほか、企業等を訪問指導する。

ア 企業等のニーズやシーズ、その他関連情報の収集、個別企業等のニーズに対応する具体的技術シーズの紹介、マッチング、特許流通契約や事業化に向けた支援

イ 中小企業等の知的財産全般に関する相談対応、支援

ウ 展示会、セミナー等の企画・講演・参加など、特許活用促進のための意識啓発

③ 特許マッチング事業

県内大学の開放特許を会員企業や地域の中小企業に繋ぐ知財マッチング会を実施する。

④ 各種情報の収集及び提供事業

ア ホームページによる情報発信

協会の概要やコーディネーター、アドバイザーの紹介をはじめ、各種講演会やセミナー、国・県等の助成制度などの情報を提供するため、協会の活動内容について、ホームページの頻繁な更新により情報を発信する。併せて、入会ページのリニューアルにより、会員の確保に努める。

イ 会報誌による情報発信

各種講演会やセミナー、国・県等の助成制度などの最新情報を提供するため、会員や公共図書館などに向けて情報発信を行う。

ウ PR活動

一般社団法人静岡県発明協会の役割・機能について、中小企業を含む幅広い企業、大学等の研究機関、県民に周知し、さらには報道機関等への積極的な情報提供など、着実な事業展開と併せてGoogle 広告への掲載等によるPR活動を積極的に行う。

エ 弁理士会静岡県委員会へのオブザーバー参加

知財啓発に係る情報を収集し、知財啓発活動の効果を高めるためにオブザーバーとして参加する。

令和元年度収支予算書

一般社団法人静岡県発明協会

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 会費収入	[3,450,000]	[3,570,000]	[▲ 120,000]	
法人会費	2,610,000	2,700,000	▲ 90,000	85社
個人会費	790,000	810,000	▲ 20,000	39名20社
賛助会員会費	50,000	60,000	▲ 10,000	2名3団体
② 事業収入	[53,957,464]	[53,172,478]	[784,986]	
発明奨励事業収入	400,000	400,000	0	地域知財事業協賛金(発明推進協会より)
情報サービス複写事業収入	100,000	80,000	20,000	公報複写収入
情報サービス刊行物事業収入	100,000	100,000	0	発明推進協会の発行する書籍の販売収入
情報サービス検索事業収入	10,000	5,000	5,000	プラットフォーム検索収入
特許庁請負事業収入	150,000	150,000	0	初心者等説明会事業
都道府県受託収入	11,269,117	11,065,400	203,717	知的財産活用促進事業(静岡県受託事業)
情報・研修館請負事業収入	41,928,347	41,372,078	556,269	知財総合支援窓口運営業務
③ 発明奨励等収入	[50,000]	[50,000]	[0]	
表彰発明奨励等収入	50,000	50,000	0	地域知財振興事業協賛金(発明推進協会)
④ 雑収入	[401,000]	[401,000]	[0]	
受取利息	1,000	1,000	0	基金以外の預貯金から生じる利子
雑収入	400,000	400,000	0	H.Pバナー広告料等収入 国・県消費税差額
事業活動収入計	57,858,464	57,193,478	664,986	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出	[53,115,742]	[57,402,478]	[▲ 4,286,736]	
発明奨励発明展事業費(青少年創造性開発育成事業費)	1,662,600	2,400,000	▲ 737,400	くふう展・絵画展開催費用
発明奨励表彰式事業費	610,000	1,050,000	▲ 440,000	関東地方発明表彰式・選考委員会費用
発明普及会員管理費(協会情報発信事業)	100,000	100,000	0	会報誌発行等
特許制度普及事業費(講演会・交流会開催事業)	1,000,000	1,300,000	▲ 300,000	知的財産講演会・研究会(パテント部会)開催費用
特許情報発信事業費(複写事業)	10,000	10,000	0	公報複写費用・材料費
特許情報発信事業費(刊行物事業)	50,000	80,000	▲ 30,000	書籍発行代行サービス費用
特許情報発信事業費(情報検索事業)	5,000	5,000	0	SDI検索等費用
特許庁請負事業費	10,000	20,000	▲ 10,000	初心者等説明会事業
都道府県受託事業費	11,269,117	11,065,400	203,717	知的財産活用促進事業(静岡県受託事業)
情報・研修館請負事業	38,399,025	41,372,078	▲ 2,973,053	知財総合支援窓口運営業務
② 人件費支出	[854,022]	[430,000]	[424,022]	協会事業に係わる人件費
給料手当	300,000	300,000	0	
法定福利費	100,000	100,000	0	
退職給付支出	423,960	0	423,960	
福利厚生費	30,062	30,000	62	
③ 事務費支出	[2,064,740]	[1,920,000]	[144,740]	事務所経費
水道光熱費	100,000	100,000	0	
通信費	200,000	200,000	0	TEL料金・プロバイダ料金等
賃借料	500,000	500,000	0	コピー機等リース料
運送費	5,000	5,000	0	
旅費交通費	30,000	30,000	0	
消耗品費	100,000	100,000	0	
図書費	1,000	5,000	▲ 4,000	
会議費	200,000	200,000	0	理事会総会会場賃借料 理事旅費
営繕費	5,000	5,000	0	
支払手数料	400,000	400,000	0	
諸会費	52,500	65,000	▲ 12,500	発明推進協会・商工会議所・新産業開発機構会員会費
租税課金	50,000	50,000	0	印紙等支払
保守料	200,000	150,000	50,000	給与ソフト年間保守料及びH.P管理費
広告宣伝費	100,000	100,000	0	Google広告料
ソフトウェア償却費	111,240	0	111,240	会計ソフト減価償却費
雑支出	10,000	10,000	0	
事業活動支出計	56,034,504	59,752,478	▲ 3,717,974	
小計	1,823,960	▲ 2,559,000	4,382,960	
法人税、住民税及び事業税支出	1,400,000	1,400,000	0	法人税等支払
事業活動収支差額	423,960	▲ 3,959,000	4,382,960	

令和元年度収支予算書

一般社団法人静岡県発明協会

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	差 異	備 考
Ⅱ 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
① 特定資産取崩収入	[0]	[0]	[0]	
発明奨励等助成金取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
① 特定資産取得支出	[423,960]	[410,040]	[13,920]	
退職給付引当資産支出	423,960	410,040	13,920	令和元年度退職金積立金
② 固定資産取得支出	[0]	[556,200]	[▲ 556,200]	
ソフトウェア購入支出	0	556,200	▲ 556,200	会計ソフト
投資活動支出計	423,960	966,240	▲ 542,280	
投資活動収支差額	▲ 423,960	▲ 966,240	542,280	
Ⅲ 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	0	▲ 4,925,240	4,925,240	
前期繰越収支差額	38,313,916	34,174,456	4,139,460	
次期繰越収支差額	38,313,916	29,249,216	9,064,700	